



小島歯科室

わくわく

スマイル通信

8月号 129号 H26年

今月の見出し
 畑先生のはたけ～家庭菜園のはたけ～
 古根先生のハッピーライフ～フ、フ、フにブドウが!?!～
 歯科アシスタント奥村の患者様の声のコーナー
 歯科アシスタント永井の豆知識のコーナー

ホームページアドレス <http://www.kojimashika.com>

みなさんへ、メール届いてますか？

こんにちは、歯科衛生士の土井です。
 以前にもご紹介させて頂いたのですが、小島歯科室では予約の確認メールを事前にお届けするサービスがあります。たくさんの方にご利用頂いていると思いますが、登録まだの方は是非お早めに!!

お約束をメール又は電話(自動音声)でお知らせします。
 ご連絡は原則1週間前と前日9時に届きます。
 時間変更のご希望()時

NO	お名前
	メール(携帯電話・パソコン)・電話(自宅・携帯電話)のいずれかの番号又はアドレスをご記入ください。 <small>注意: アンダーバーとハイフン、ゼロとオー(0)の記入に気をつけてください!</small>
	① _____ H
	② _____ H
	③ _____ H

*お電話での自動音声は留守番電話の登録がある方に限ります
 TEL () _____
注意: セキュリティがかかっているとメールが届きませんので
 smile@kojimashika.comを指定受信設定してください

ちなみに...こちらが申し込み用紙↓



その中でも、携帯電話をお持ちでない方、メールをされない方は、自動音声をご利用下さい。そして、発信番号が変わりました。

旧 052-601-8513 → 新 0120-98-5489

※ 新しい発信番号へは、かけてもつながらないので、ご用のある方は、052-601-8001(医院)へおかけ下さい。

私たちは歯科医療を通して楽しい笑顔・豊かな人生の援助を目指します。

古根先生のハッピーライフ

ぶどう実りました。

去年からグリーンカーテンを兼ねて栽培していたテラウェアに、沢山の実がつけました。

初年度に一房だけ実をつけたため、宝石を扱うように、あるいは腫れものに触るように世話をした結果、やっと7月末に収穫できたあのブドウです。

殺虫剤の影響で枯れてしまったかとあやぶまれたのですが、意外と丈夫だったようです。

大きい実に育てるために、「葉」10枚に対して「房」の割合に剪定していかねばいけません。どの実を落とすのか迷ってしまうほどです。

しかも今年は、ジベレリン処理(種なし処理)まで完璧にやりました。

このスマイル通信8月号が出るころには、念願のかご一杯の種なしブドウが収穫できているはずです。こうすると欲が出てきますね。

「失敗の多い種類」と一番に、テラウェアを選んだのですが、来年はちょっと珍しいブドウ - 初心者にも育てやすい瀬戸ジャイアンツ etc - をつくるのも楽しいかな、などとワクワクしています。

患者様の声のコーナー



予約のメールが入るので2~3ヶ月前の予約した日を再度確認できてよい。

メールがお役にたっているように感じました。お約束日がおぼろげでも忘れず通っていただけると嬉しいです。



皆さんと楽しく通いやすい。くつをぬがなくてもよいので良かったです。(スリッパには替えるのはイヤです。時間通りに呼んでもらえるのも楽です。他の歯科は予約しても待ち時間が長くて大変です。

素晴らしい評価をして頂きありがとうございます。患者様に通って頂きやすい医院を目指してスタッフ一同頑張ります!

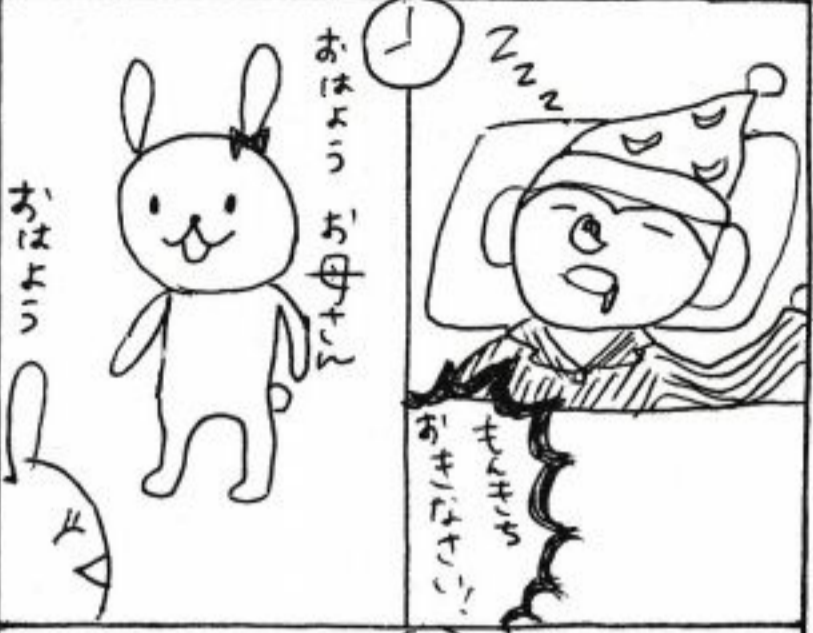


アンケートご協力
★ ありがとうございます ★



以上、
奥村でした〜

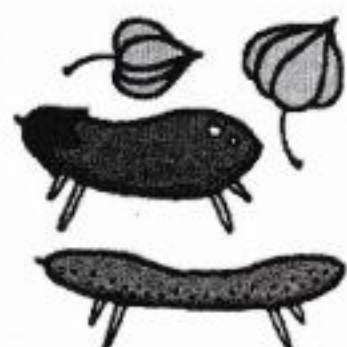
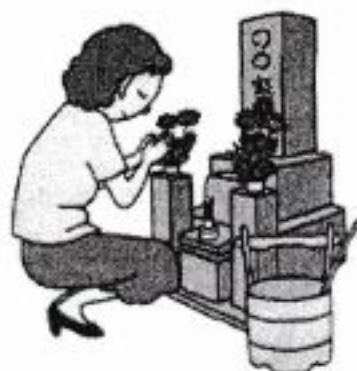
~夏休みのすごし方~



8月31日...
ちよみに私も、モンキ子のようにした。笑

院長先生の休憩室

＝おじいちゃん と 石碑＝



皆さんこんにちは、暑い夏、8月です。お元気にお過ごしでしょうか？私は夏に意外にも？強いです。と、思っているだけかもしれませんが、、、8月がくるといつも思い出します。おじいちゃん、おばあちゃんのことを！強く思い出します。子供の頃の恒例行事、母方の実家へいつも泊まりに行っていました。おじいちゃん、おばあちゃんが亡くなってからもう随分の月日、時間が経っています。けれど、今でも私は自分が孫の気分です。

私はおじいちゃん、おばあちゃんに、ほとんど叱られたり、注意されたことはありません。ただ ただ 愛されていたと思います。いつも、どんな時でも、どんなにダメ孫でワガママでも、あたたかく見守ってくれて愛されていました。このおじいちゃん、おばあちゃんの愛情は今でも私にとって大きな教えとなって生きています。人が最後にできることは相手を信じ、相手を大切に思うこと、愛すること、です。いろいろな人間関係の中で、私たちは、時として、怒り、相手を憎み、けど仲直りしてみたりして、しかしやっぱりうまくいかず別れたり、、、しかし最後にできることは、人を愛すること、これが最後に生き残ると思います。

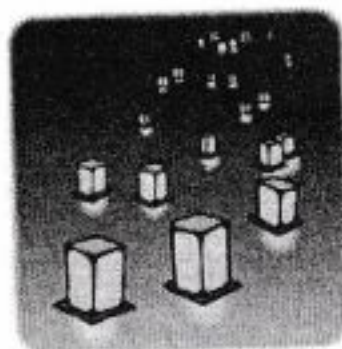
どうして私はおじいちゃん、おばあちゃんが大好きなのか？それはきつとおじいちゃん、おばあちゃんが私のことを大好きだったからだと思うのです。この好きという思いは何の駆け引きもなくただただただ好きということ。何をやるからという、何があるからという難しい損得は一切なく、ただただ好きということなのです。だから、私もただ ただ おじいちゃん、おばあちゃんが大好きなのです。

相手が自分のことを好き(大切)と思ってくれるから、私も相手が好き(大切)と思う。それで世の中うまく行くんだと思います。もし相手が私のこと嫌いだったら、多分私も相手のことが嫌いになっていくんだと思います。お互い相手を好きに(大切に)思うことからスタートなのかなと思ったりします。

けど、世の中には自分はこの人のこと好きなのに相手は自分のことを好きになってくれない、ということをよく聞くような気がします。それは、きつと相手が好きというところに何か損得勘定があるからではないでしょうか？条件付きの好きは、愛情には育ちません。

今は大人の私ですが、小さな小さな子供だった頃、なんのしがらみもなく、純粹におじいちゃん、おばあちゃんに愛され、そして愛していた。大人にはかしこすぎて、未来が予測出来すぎて、純粹に人を見れないのかもしれませんが、だからこそ今は、この教えを思いだし、この人と付き合うと自分はどんなメリットが得られるか、ということには気にせず、この人と付き合うと自分は相手にどんな愛情が配れるか、に着目して志高く生きてみたいものです。

さて最近、とても久しぶりに、おじいちゃん、おばあちゃんの実家に行ってきました。おじいちゃん、おばあちゃんはもうすでにいませんが、孫たちで一度集まってみようということで、なんと20人近い人数集まりました。昔の人なので兄弟がとても多いのです、当然、結果、孫はもっと多い、ということなのです。暑い日の午後、眩しい裏庭、ここで、えーこんなものがあつたのか、というのを見ました、石碑です。おじいちゃんの家は、繊維業の会社をしていましたが、最近、代が何度も変わりその歴史にピリオドを打ち、もう繊維会社は終わっていました。考えてみれば長い時間が経ち、社会はドンドン変化進化していきます、一昔前は、繊維業は昇龍だったと思いますが、今では殆どは廃業していると思います。けどこれは繊維業に限ったこ



とではなく、どんなものも、時間には勝てず、壊れ潰れけど再生して違うものが生まれ、輪廻転生という大げさかもしれませんが、生きるということは、細胞の死と再生のように思います。細胞は死にそして新しい細胞が生まれさらに育っていく。おじいちゃんの家はソーラーパネル電気事業に変わっていました。実家を道路一本隔ててそこには畑があつたのですがその畑もソーラーパネル一色に変わっていました。話はまた石碑に戻っていきたいのですが、その畑、私は子供の頃に行ったことがあるはずなのですがほとんど風景の記憶はありません。けどその畑にもともと石碑があつたのだと、いとこに、この日、聞かされました。私は子供の時この畑に行っても、おじいちゃん、おばあちゃんは石碑を私には見せなかつたんだろうなと今は想像します。その理由はまたこの先を読んで皆さんは想像してください。そしてこの度石碑はソーラーパネルの設置の関係で実家の裏庭に移動させたわけです。

そして ようやくその石碑とは何か？それはおじいちゃんの弟の石碑だったので。おじいちゃんが戦争に行ったことがあるという話をこのスマイル通信で数年前に書きましたが(ぜひバックナンバーをホームページからご覧ください)、おじいちゃんは生きて帰ってきたのですが、実は弟がいてその弟は残念ながら、戦死したのです。おじいちゃんは戦後すぐに弟の石碑をつくったのでした。私はこの日始めてそんなことがあつたのかと驚きました。この石碑は先ほどの畑に一つとあつたのでした。そして長い月日が経って裏庭に移動したから私の目の触れるところとなったのです、この石碑との出会いまでにかかる長い時間、そしてタイミング、これには意味があり必然なのではと思いました。

おじいちゃんは相当の思いでこの石碑をつくつたであろうことは想像に難くありません。自分の最愛の弟が若くして亡くなってしまった悲しさ、その思いを込めて石碑を作り、畑の一角に設置したんだと思います。それが実家の敷地内ではなく、道路を隔てた畑だったというのも、弟を一人の人間として独立して捉えていたからではないだろうか、私は想像しました。そして強い思い入れがあるから、まだわからない子供の私にはあえて語らなかつたのかなと考えました。けど、けど、これだけの月日がたつても、おじいちゃんの石碑に込めた思いは、よーく私には、今はわかります。おじいちゃんも弟もういません。人は亡くなってもその人の思い、魂は生きていて今の私には届いたということです。

思いは無理してわからない人に語る必要はない、けど思いは必ずいつか伝わる。

歯科衛生士
★ 廣田の ★

★ 商品紹介 ★
400円

シュガーレスファイン組

こんにちは。歯科衛生士の廣田です。今回はお出かけが増える8月にピックルのおやつ『シュガーレスファイン組(グミ)』を紹介します。このグミには、キシリトールとマルチトール配合。虫歯の原因となる酸を作りません。パッケージの左下にある『歯に信頼マーク』このマークは、食べてから30分以内に歯垢のpHを、5.7より下げない虫歯の危険ゾーンに入らないお菓子として、認定を受けた製品のみについています。オスズの食べ方は、1粒に対して、30回かむこと。ゆくりかむ練習になるため満足感もあります。なめるだけでも溶け、また唾液の分泌促進をします! 味はさわやかなハイン風味。おいしいですよ!



えんの下のかもち 歯科アシスタント 永井の豆知識

こんにちは、歯科アシスタントの永井です。



毎日うだるような暑さが続いていほすが、皆様いかがお過ごしでしょうか? 今回はそんな日本の夏の風物詩、花火についてご紹介します。

日本で花火が初めて使われたのがいつなのかは定かではありませんが、室町時代の文獻で、1447年の3月21日、淨華院で行われた法事の後に唐人(異国人)が花火と考えられるものを行なったと記録が残されています。花火で定番のかけ声といえば、「玉屋、金屋」です。これは江戸時代の2大花火屋の名前ですが、でも実はそのうちの軒・玉屋が一軒限りで廃業になってしまったことをご存知ですか? 廃業の理由としては、玉屋からの失火により、玉屋の店のみならず、周り1500坪くらいが焼失してしまったからです。当時の失火は今よりもっと重罪だったので、玉屋は財産没収、店主は江戸追放になり廃業となった訳です。なお、金屋は現存お最古の花火屋として今なお営業中です。





畑先生のはたけ



こんにちは畑です。

前回に引き続き家庭菜園の話をしたと思います。5月初旬に市の農地を借り、そこにメロン、フルーツトマト、ジャガイモ、サツマイモ、ほうれん草、サニーレタス、ネギを植えました。今回そのうちのいくつかが収穫出来たので報告したいと思います。

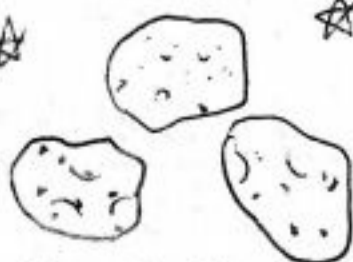
はじめの頃は明らかに周りのベテランの方の畑とは生育速度が違い、実がなるのかな？と不安だったのですが、梅雨の間ものすごいスピードで苗が育ち期待以上の収穫出来ています。

特にうまく育ったものはトマトで、幼い頃プランターで作っていたものとは違い、幹の太い立派なものに成長しました。予想していたものより大きくなり、今では私の身長を越すまでになっています。週に一度程度しか畑に行けないためまだ成熟しきっていないものも収穫しているためか、実はやや堅く皮も厚めです。一本からかなり多くの実を次から次へとつけます。味も甘く十分満足しています

残念な結果になってしまったのがジャガイモです。小学生の頃に学校で育てたことがあったので、簡単にできると思っていたのですが、始めから成長が遅く掘り返して植え替えたり追肥したり手を尽くしましたが、とうとう枯れてしまいました。原因はトマトの隣の畝にあったので、トマトに栄養分を吸い取られたのではと考えています。

その他、ほうれん草とサニーレタスも収穫しました。見た目はスーパーで売っているものとはだいぶ異なりますが、食べてみると味は売り物とあまり変わらず美味しかったです。一度にたくさん植えすぎてしまったため、食べることができなかったのが今回の反省点です。次回は種を蒔く時期を何回かに分けようかと思っています。

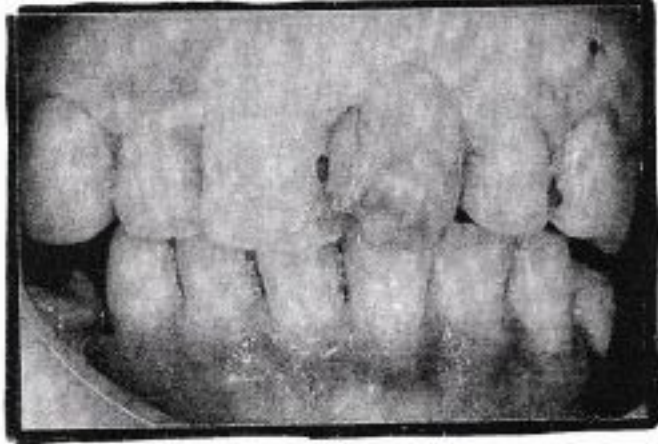
台風がやってきました。間違いなく被害を受けそうなので今のうちに収穫できるものはとっておこうと思います。無事に台風が通り過ぎますように。。



歯科衛生士・片山の患者様の声のコーナー



セラミックをかぶせた方をご紹介!!



以前から歯並びが悪く、コンプレックスを持っていた前歯が虫歯になっていたことをきっかけに、新しく歯を入れることにしました。治療の結果、自然に仕上がって全く気にならなくなり、とても嬉しく思っております。本当に感謝しております。(42歳・主婦)

院長より

最近では、セラミックで治療する際、5555にも金属を小出しに内部構造も白い色に近いものをつくることかできています。見た目の問題と金属アレルギーも解決しています!

受付片田のおすすめイベント情報!!

医院説明会

小島歯科室について院長よりお話しします。



8/30・9/27 10/25
14:30~15:00 (土)

母親セミナー

お子様の歯を守る為のセミナーです。衛生士よりお話しします。



8/23・9/13・10/11
13:30~14:00 (土)

砂糖を使わない ケーキ教室

『チーズクリームのモンブラン』

- ・参加費500円
- ・小・中学生対象
- ・事前申し込みが必要です。

8/2 (土)
受付14:30~
開始15:00~



<8月勉強会・セミナー参加予定> 8/9 TipEdge矯正研究会、8/10 マナー講習
8/3 歯内治療セミナー、8/10 咬合学会 8/14 インプラント研究会